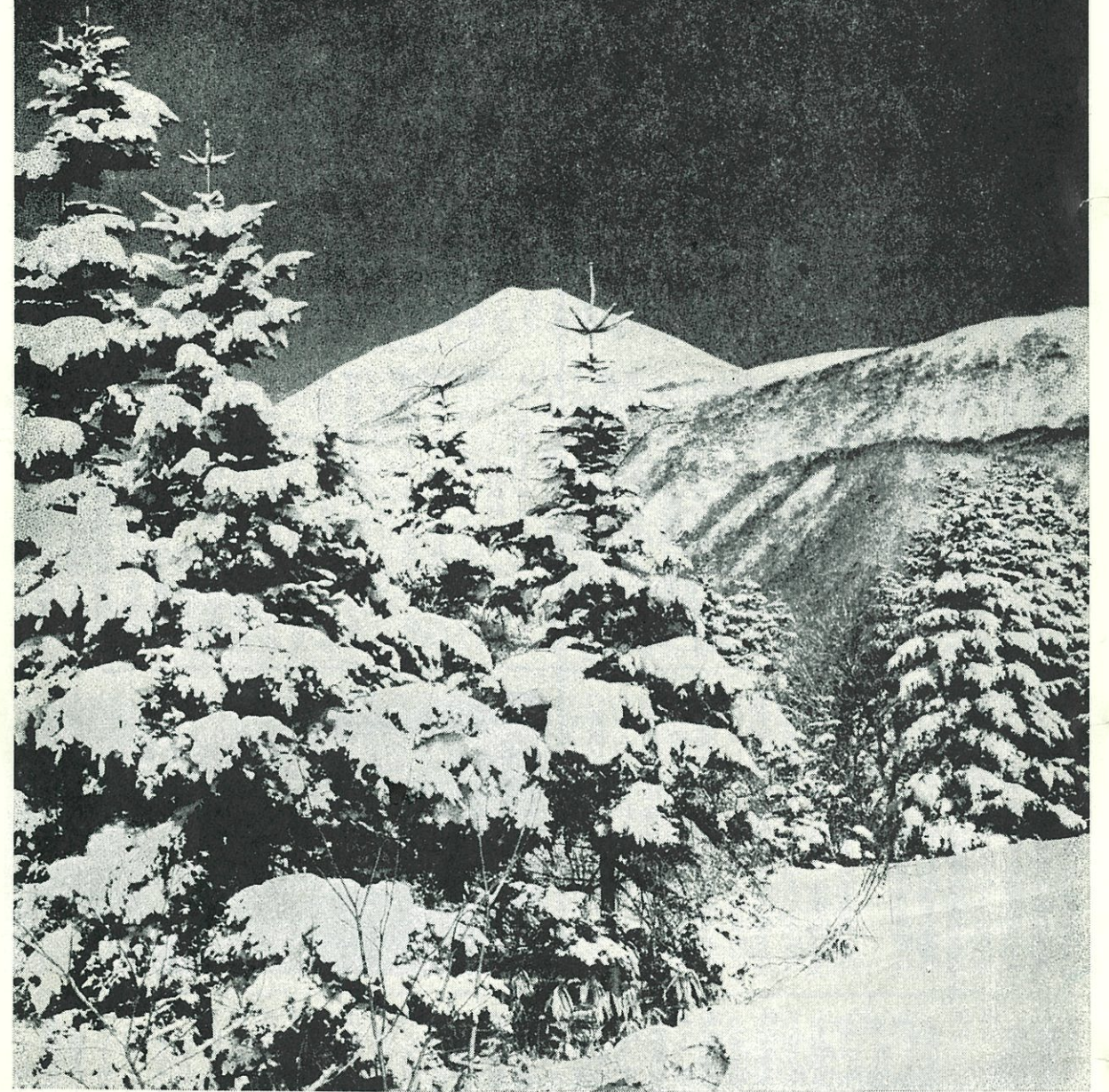


広報 ニセコ

昭和53年1月1日発行

No.191

ニセコ町役場総務課



大切に保存をあとでお役に立ちます

昭和53年 **1** 月号

あけまして
おめでとうございます

年頭のごあいさつ



ニセコ町長 遠藤 京作

町民の皆さん、明けましておめでとございます。昭和五十三年の輝かしい新年を皆さまとともに迎えてきましたことを心からお喜び申し上げます。願ひますと、昨年はオイルショック以来の経済不況で長期的に景気の低迷を続け、更にドル安の円高など国際的にも経済事情は多難な年であり、加えて二〇〇カイリの漁業問題など、誠に厳しい国家的問題が多かつた激動の年であつたと思ふのであります。

従つて町民の皆さん方にとりましても、この影響をうけ、それぞれの生活状態は極めて厳しい一年でありましたが、然しながら、この反面農業については、春は低温また有珠山の噴火により青果生産物等にその影響がありましたものの、その後秋期に入つて、連日晴天に恵まれ文字通り稔りの秋を迎えましたことは、本当に喜びの収

獲であつたと思ふのであります。また、商工会の皆さんのご努力により、待望久かつた、商工会館が建設され、本町商工業者の皆さんの中心となる殿堂として、今後多目的に利用されることになりましたことは、本町商工業発展のために誠に喜びに堪えません。また、町政においては、西富地区町民センター、有島記念館及び公営住宅や教員住宅などの建設をはじめ、町道や農免農道整備事業や、これははひとえに町議会または町民の皆さんのご理解とご協力によるものと深くお礼申し上げます。

なお、本年の町政につきましてはこのような時代でもありますので財政的に多難な年と予測されまが、土木、教育、農業、そして観光等を重点施策として、一歩一歩着実に進め、本町の発展興隆のために全力をあげ、熱意をもつてありたいと考へて、熱意をもつてあります。これを更に申し上げますと町道については道路改良或いは舗装の推進、また教育では特に、ニセコ高等学校の将来はどうあるべきかを考へ、その方向について検討をしたいのであります。そし



ニセコ町議会議員 櫻原 伊織

町民のみなさん、明けましておめでとございます。昭和五十三年の輝かしい新年をみなさんともにお迎へできますことは、このうえもなくよろこばしく存じます。

願ひますと、昨年の農産物の作況は、四、五月は低温多湿のため作付は多少遅れましたが、その後は好天に恵まれ順調な生育をみていたところ、突然の有珠山の噴火の降灰により、一時はどうなることかと心配されましたが、幸いに私が町においては大きな被害を受けることなく水稲では平年作を上回る収穫を得ることができました。しかし、馬鈴薯では量的に平年作とながらも質的に低下し、価格は低迷したことはまことに残念ではありましたが、總体的には概ね平年作を保ち得た年であつたと思ひます。

また、国内の経済では、相変わらず不景気より脱し切れず、我が国の五十二年度の経済成長率は五パーセント台にとどまり、六・七パーセントの目標を達成することができず、一向に回復の兆しが見られないまま年越し、政府は、

第二次補正予算を含めて五十三年では三千四百兆四億円という高度成長型の大予算を考へていますが、昨年から円高と相いまつてまだまだ予断を許さない現況にあります。

こうしたなかで、当然地方財政も影響を受け、悪化の状態にあり本町もその例外ではありませんが五十二年度では町債を求めながら道路の整備、西富地区町民センター、有島記念館、商工会館、公営住宅等の建設事業に四億九千万円の資本投下がされ、更には産業振興、教育や社会福祉など関係事業も順調に遂行され、町民みなさんの福祉増進に一歩前進されておりますことは、町当局の努力と町民みなさんの御協力によりですもので、まことに喜ばしいところでありませぬ。

本年は、さきほど述べましたように、日本の経済は、不景気の中で貿易収支の黒字と円高の傾向により、海外の厳しい圧力の前に非常に不安定な情勢にあります。これが、今後地域の産業活動や財政事情にどのような影響を及ぼすかは軽々しく予断を許しませんが、町民のみなさんは、年頭に於いて更に不運転の決意を新たにし、町民憲章のもとに頑張るうちはありませんか。

そして、われわれのニセコ町を住みよい明るい町づくりにお互に協力し合い努力いたしましょう。町民のみなさんの御多幸を心から祈りして年頭の御挨拶いたします。

ニセコ高校だより

昭和53年度ニセコ高校生徒募集要領

- (1) 募集人員 農業科40名
- (2) 入学資格 中学校の卒業又は同等以上の学力を有するもの
- (3) 願書受付 昭和53年1月21日(土)～1月27日(金)
- (4) 学力検査 3月7日(火)～3月8日(水)
- 場所 ニセコ高等学校
- (5) 合格者の発表 3月17日(金)

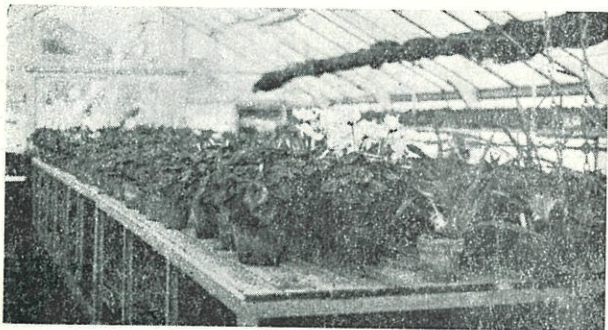
花だより

花のある生活で楽しい冬を

家庭での鉢化の管理は、水のやり過ぎと、日光不足に注意しましょう。3日に一度は日光にあて、水は鉢底から流れるまで十分にやるのがコツです。アザレアは1日に2回は葉に霧吹きをしましょう。

◆ 開花予定と価額 ◆

- シクラメン(開花中) 5号～7号 500円～1,000円
 - アザレア(12月下旬) 4号 400円
 - プリムラ(1月中旬) 4号 350円
 - サイネリア(2月中旬) 4号～5号 350円～400円
 - カルセオラリア(3月中旬) 5号 400円
- 販売は、ニセコ高校温室においてしておりますが、12月29日～1月3日まで販売を休みますのでご了承下さい。



後志支庁長



町田 真也

管内のみなさま、明けましておめでとございます。輝かしい昭和五十三年の新春を、みなさまともにお祝ひできますことは、このうえない喜びであります。

昨年は、有珠山噴火による被害をはじめ、稲作余剰問題、あるいは

は、海洋二百カイリによる減船問題など、管内住民のみなさまにとりましても、大変御苦勞の多い年であつたことと存じます。

しかしながら、このような非常に厳しい情勢に直面しながらも、市町村長をはじめ、地域住民のみなさまの御努力と御協力によつて管内の郷土づくりが着実にすすめてられてまいりましたことは、誠に御同慶にたえないところであります。

さて、本年は、みなさまの御提言をもとに策定された新しい北海道発展計画のスタートする年でありませぬ。

私は、この計画のなかで位置づけられている後志地域の特性を生

かし、生活と産業基盤の整備、充実をはかることとし、特に、農業経営の近代化を促進するとともに海洋二百カイリ時代に即応した沿岸漁業の振興、また不況克服のため中小企業のみなさまがたへの対策についても十分留意し、さらには、後志のもつている自然と調和した観光開発に努力したいと考へております。

また、管内は、道内でも屈指の豪雪地帯でありますので、雪を克服して快適な冬をすごすため、道路除雪網の拡充と流雪溝、消融雪施設の整備を積極的に推進するなど、明日の後志へ向つて諸般の対策を進めてまいりたいと思ひます。今年も、長期化する不況、交通

事故防止など難しい問題も山積されておりますが、住民のみなさまがたが自ら「明るい住みよい郷土後志を建設する」という、郷土愛にもとづく強い自覚と意気込みを持たれ、それぞれの立場で積極的に活躍されることを御期待申し上げます。

特に、私は、後志の将来を担う青少年のみなさまに、大いなる期待をもつておるところであり、一層の御精進を祈念するものであります。

昭和五十三年の年頭にあたり、みなさまの御健康と御多幸をお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

謹んで新年の

お喜びを申し上げます

- ニセコ町役場
- 町長 遠藤 京作
 - 助役 菊地 哲夫
 - 収入役 川島 与作
 - 総務課長 横山 利雄
 - 税務課長 中村 豊
 - 住民課長 沼田 三美
 - 産業課長 飯原 富
 - 施設課長 高木 清
 - 外職員一同

ニセコ町議会

- 議長 櫻原 伊織
- 副議長 瀬戸 常重
- 議員 大橋定太郎
- 吉岡 明男
- 芳賀 政一
- 三橋 博
- 浜本 次一
- 松原 章
- 千葉祐一郎
- 加賀 茂
- 酒井 武雄
- 小川 春美
- 佐藤 和夫
- 一宮 春雄
- 今井幸太郎
- 大場 勇
- 南谷 良助
- 梶田 正
- 米田 斉
- 外職員一同

(喪中欠礼)

事務局長



成人おめでとう

1月15日は成人式

この日は、おとなになつたことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝いはげます日です。ことし成人とされる方は、昭和三十三年一月十六日から昭和三十三年一月十五日までに生れた方で、町内の該当者は四十四名になりますが、立派な社会人として未来に向かわれる若いみなさんの前途を祝し、一月十五日、午前十時から公民館において成人式を行いますので、全員そろってご出席ください。

- 〔本通三〕 高田 一志
- 〔本通四〕 佐藤 恵子 安井 裕子
- 〔本通五〕 中野 春代 成田知恵美
- 〔本通七〕 菊池 初夫
- 〔本通九〕 岡田みどり
- 〔本通十〕 森田 裕司
- 〔富士見〕 日置千守里
- 〔有島団地〕 尾崎 信章
- 〔中央三〕 磯部 隆幸
- 〔中央四〕 工藤 達也
- 〔中央五〕 井上 孝喜
- 〔中央六〕 浜塚 秀雄
- 〔松岡〕 小川恵津美
- 〔元町〕 坂本加代子 西村美喜子

- 〔新興〕 川島 陽子
- 〔有島〕 向井美陽子
- 〔有島一〕 山森えり子
- 〔共栄〕 松田 洋一
- 〔東〕 久保千鶴子
- 〔板敷〕 清司 長尾田鶴子
- 〔富丘〕 岩崎 朝雄
- 〔宮田〕 里見 一男
- 〔小花井〕 岡田 孝一 佐藤千鶴子
- 〔黒川〕 若山 泰弘
- 〔福井〕 伊藤三津江 三部留美子
- 〔山本〕 山本 定一
- 〔相馬〕 高橋 正広
- 〔西富〕 渡辺 典子
- 〔桂台〕 中村 順子
- 〔尾上〕 四ノ宮農夫也 一条和歌子
- 〔北栄〕 松谷 晃
- 〔西山〕 松田 斉
- 〔高橋〕 綾子 吉村 和宏
- 〔王子〕 門谷 恭子 近藤 朱美
- 〔温泉〕 久保田志郎

- 謹んで新年の
お喜びを申し上げます
- 二セコ町農業委員会
会長 工藤 正人
会長代理 一条 敏夫
委員 西村 正之 田中 勲 高木 万吉 大田 信平 亀田 満吉 佐藤 秋一 浜塚 房雄 伊藤 孝三 千葉 二郎 横山 義秋 大橋 樫太郎 佐竹 真雄 工藤 東次郎 齊藤 正一 外職員一同
- 二セコ町教育委員会
委員長 加賀谷昭二
委員 佐藤 敏之 鈴木 喜市 大木 勉 春日井 享 日置 義雄 外職員一同
- 二セコ町社会教育委員
委員長 片山 幸作
副委員長 本間 岩男 阿部 一夫 植谷吉四郎 榎原 和雄
- 二セコ町固定資産評価審査委員会
委員長(喪中欠礼) 藪内善太郎
委員 清水 勝義 外職員一同
- 二セコ町選挙管理委員会
委員長 工藤 賢司
委員 大栗 岩夫 牧野 環 高田 一郎
- 二セコ町監査委員
委員 三ツ本 泰造 南谷 良助
- 二セコ町民生委員
委員長 千葉 祐一郎
副委員長 榎原 和雄
- 二セコ町観光審議会
会長 千葉 祐一郎
副会長 榎原 和雄
- 二セコ町産業振興委員会
委員長 榎原 伊織
副委員長 千葉 祐一郎
- 二セコ町消防団
団長(喪中欠礼) 藪内善太郎
副団長 清水 勝義 外職員一同

踏切の安全通行について

- (1)踏切直前では、必ず一時停止をして左右の安全を確かめてから通行する。
 - (2)警報無視、しや断無視、列車の直前横断などの無謀な運転はしない。
 - (3)踏切の直前では、スリップにより踏切内に入ることがあるので早目にブレーキをかける。
 - (4)堆雪、降雪などにより視界がきかなくなつたときは、いつたんだ車として左右の安全を確認したうえで通行する。
 - (5)狭い踏切道での行進は、落輪の原因となるので避けるようにする。
 - (6)踏切内では、エンジンのもとになる変速は行わない。
 - (7)自動車には、非常信号用具(発煙筒など)を備え付ける。
 - (8)踏切内で自動車が発煙筒を他のより動けなくなつた場合には、車を動かすことよりもまず次により列車を止める手配をする。
- ア、復線区間の警報機、しや断機のある踏切道には、非常ボタンが設備されているので、このボタンを押して列車を止める。ボタンを押したら近くの駅へ連絡する。
- (列車を無事に止めた場合は、損害金はいただきません)イ、非常ボタンの設備のない踏切道では、自動車に備え付けた非常信号用具(発煙筒など)などにより列車を止める。

明けましておめでとう

「使う火を 消すまではなすな 目と心」

毎年火事のない明るい「まち」にしようと思つていますが、一寸した不注意で火事が起き、財産は勿論、生命まで失なつていきます。また、昨年は組合管内で火災により六千万円余りの損害で、一人の尊い人命を失つています。自分で使う火は、最後まで責任を持ち一人一人が火の用心をして今年こそ、火事のない明るいまちにしましょう。

謹んで新年の お喜びを申し上げます

- 二セコ町青少年問題協議会
会長 遠藤 京作
副会長 佐藤 敏之
- 二セコ町学校給食センター
運営委員会
会長 阿部 一夫
副会長 千葉 祐一郎 尾崎 新吾
学校給食センター長 尾崎 新吾
外職員一同
- 二セコ町立保育所
所長 吉村 民司
外職員一同

町の目録

- 12月 1日 就学前児童健康診断
- 5日 婦人学級
- 5日 ニセコ町職員採用試験
- 6日 地域農政特別対策事業現地懇談会
- 7日 例月出納検査
- 9日 雪の祭典行事部会
- 10日 教育懇談会
- 12日 交通指導員懇談会
- 13日 民生委員協議会
- 15日 てん菜増産推進会議及びてん菜共助会表彰式
- 14日 長寿会役員会
- 16日 教育委員会
- 16日 寿大学
- 19日 農業委員会総会
- 20日 23日 定例町議会
- 21日 婦人学級
- 22日 補導連絡協議会
- 22日 榎原伊織氏叙勲祝賀会
- 30日 雪の祭典接遇部会御用納会



一口医学

せきをつめたい空気や刺激性のガスなどを吸いこんだとき、あるいは異物を吸い込んだようなときも、それを吸い出そうとして出ます。これは、いわば有用なせきですが、病気のせきは、その状態によつて、病気を見分ける目安にすることが出来ます。

乾いたせき……コンコンというタンをとまわらないせきで、イン

トウ炎、コウトウ炎、気管支炎などの初期のことが多い。症状がすすむば湿つたせきになります。長い間、乾いたせきが続くときは、肺結核、中年すぎの人は肺がんが疑われます。検査を受けてください。せきこんで、息がつまりそうなければ、成人性のせきは、百日ぜきか気管支ぜんそくです。

湿つたせき……ゴホンゴホンという、タンをとまわらないせきです。かぜや気管支炎のときに出るせきですが、タンによつて病気の診断がある程度つきましますから、よく観察して、医師に知らせます。

学校農業クラブ 道南地区 実績発表大会

生活の部……最優秀位
農業経営の部……優秀位



十二月五日、六日の二日間、余市町において学校農業クラブ道南地区実績発表大会が開かれました。この発表会は一年間の自分のテーマにより、実績活動の成果を競うものであり、本町からは二名が参加し「食生活改善パート2」を発表した原田とし子さん(三年)が生活の部で最優秀位、輪作体系の確立をめざして」を発表した伊藤勇君が農業経営の部で優秀位をうけました。

自動車運転免許証
更新時講習会

とき 1月9日 午後6時

ところ ニセコ町公民館講堂

※時間におくれますと受講できませんので注意して下さい。

「成人の日」と 国民年金

一月十五日は「成人の日」。この日、日本全国で約百六十万人の満二十才の成人が社会人として巣立っていきます。

選挙権を初め、酒、タバコも解禁になるわけですが、将来の生活を守る国民年金にも加入できるようにする必要があります。

「年金」といいますと、まだまだ先のことのように考えられがちですが、将来受け取る年金は、加入が早ければ早いほど有利です。満二十才の誕生日を迎えたら国民年金への加入手続きをしましょう。

ただし、厚生年金などの公的年金に加入している人は必要ありません。

定額保険料は、五十三年三月までは一月二千二百円です。五十三年四月からは二千七百三十円と

なります。

年金額は物価の変動（五パーセント以上）に応じて自動的にスライドされますから目減りの心配はありません。

保険料の免除制度

生活が苦しく、かけ金を納められなくなった方（強制加入者のみ）には、かけ金免除のしくみがあります。その手続きをしておくことで、年金を受ける権利が保障されています。

また、免除を受けた期間については、将来、生活が回復した時に十年前までさかのぼって当時のかけ金で納めることができます。

スイッチはこまめに テレビと電力

スイッチを入れるとすぐ画像の出る瞬間映像式テレビは、見ないとき、つまりスイッチを切つているときでも映像が出せるように、

ブラウン管を暖めておく必要があるからです。消費電力は約八ワットとわずかですが、一日の就寝時間を八時間とすると、一月で約二キロワット節約になります。この二キロワットで、トランジスタテレビを二十時間続けて見ることができるとは、からムダにはしたくないもの。

また、テレビの時計がわりに使うのは、電気の大きなロスです。つけっぱなしで中座したり、用事もしばらく見ないときは、面倒でもこまめにスイッチを切る習慣をつけたいものです。

このようなクムダな放映時間を一日三十分短縮すると、二十型のテレビで一月に約二キロワットの節約になります。

冬の道路は、百面相 あつという間に 百三十メートル

北海道警察本部で氷の上で二千

豆知識

風邪をひかないための食事

タンパク質が不足すると、身体の抵抗力は弱まります。そのうえ寒さのストレスは体内のタンパク質を大量に分解します。これを補うためにも、日ごろ、肉、さかな豆腐といった良質のタンパク質を十分にとつておくことが大切です。また、風邪をひかないようにするには、ビタミンCが必要で、新鮮な野菜サラダ、おろし大根、さつまいもなどの一品をつけ、食後はミカンを一つ必ず食べるようにして、ビタミンCの補給を。

そのほか、ビタミンAは粘膜を強めて、鼻やのどからウイルスが侵入するのを防ぎます。油で料理した青菜やにんじん、レバー、パターを多くとるよう心がけましょう。

善意に感謝

- ▼ 社会福祉協議会へ
全快祝を廃して
上野 幸衛（本通二）
十二万円
- ▼ 香典返を廃して
浜塚 昭弘（本通八）
十万円

戸籍の窓口

(52年11月末現在)

男………2,312人
女………2,470人
計………4,782人
世帯数…1,309世帯

11月21日から
12月20日まで

お誕生 おめでとう。



高橋 友和	幸 一	(光 栄)
高橋 将志	和 幸	(西 山)
山下 勝弘	信 一	(本通団地)

おくやみ 申し上げます。



己扇 友和	0才	(滝 台)
藤本 静子	70才	(本 通3)
金沢 午吉	71才	(本 通4)
小林 孝正	45才	(中 央4)

役場等の年末年始に おける執務について

役場、公民館、町民センター、保育所は12月30日まで業務し、12月31日から1月5日まで休務となります。なお、御用始めは1月6日からとなりますのでよろしくお願いいたします。